

多様な人とかかわる中で、自他のよさを認め合い、協調して学び、新たな自分を発見できる子どもの育成

<p>学校通信 ひがしやま 第36号</p>	<p>発行日 令和6年7月18日(木) 発行者 別府市立東山幼稚園 別府市立東山小学校 別府市立東山中学校 校(園)長 谷川 芳明</p>
--	---

○夏休みを迎えるにあたって。

夏休みが始まります。2学期の始業式は8月27日(火)です。全校朝会の時にも触れましたが、夏休みは、例えば「本を10冊読む。」とか「面談で料理が得意といった人は料理のレパトリーを増やす。」など目標をたて、有意義に過ごしてほしいと思っています。

比較的、自由な時間が多くあり、遊びを優先してしまうとあっという間に過ぎてしまいます。

そこで私から三つ伝えたいことがあります。一つ目は生活面。毎日のリズムが変わりますので、体調管理には十分気をつけること。二つ目は学習面。規則正しく、毎日学習するように心がけること。特に中学校3年生は高校入試等見据えて、しっかり勉強に取り組んでほしいと思います。三つ目は危険が予想されるところ、トラブルに巻き込まれそうなところには行かない、近づかないこと。必ず保護者など大人の指示に従うようにしてください。

親せきなど久しぶりに会う機会もあるかと思います。人生経験を積んだ人たちに、いろいろな話を聞くなど、自分の夢や進路について、話し合ってみるのもいいかと思います。

さあ、2学期は運動会、文化祭などたくさんの行事が待っています。出番がグッと多くなると思います。始業式には、ますます元気な姿を見せてください。

★★

○夏の子ども歴史教室について。(詳細は歴博HPをご覧ください。)

会 場:大分県立歴史博物館(主催)
 日 時:8月8日(木曜日)午後1時30分～午後3時30分(受付は午後1時から)
 対 象:小学生20人(定員に達し次第、募集を終了) 参加費:無料
 申込期間:7月19日(金曜日)午前9時～
 内 容:宇佐市名物『四日市人形』絵付け体験。人形は記念に持ち帰ることができます。

なお、8月28日(水)県立歴史博物館職員が来校して、1年生から6年生を対象に「訪問講座」を開催します。題材は「土器づくり」です。

★★

○「生命(いのち)の安全教育」講演会について。

7月17日(水)体育館で中学1年生から3年生を対象に、講師にみえのまさみ氏(助産師・看護師)をお招きして、思春期を迎える生徒たちに人と人との関係性について考える機会を設けました。講演後の感想では「デートDVや身近な友人との境界について、知ることができてよかった。」「いやなことは、はっきりいやと言えるようになりたい。」「知らないうちに家族や友人に嫌なことをしているのではないかと思った。」「距離感がわかりづらい友人には聞いてみようと思う。」別府市教育委員会も同氏を講師としてお招きすることから、市教委職員が今回の講演に参加しました。